

分野・カテゴリ	技術	製品名/シリーズ名	機能・役割
 電池	X線回折 	SmartLab MiniFlex MiniFlex XpC	モバイル機器や電気自動車向けに、リチウムイオン電池の需要が高まっています。リチウムイオン電池の寿命を延ばすには、充放電中の状態を直接観察することが大切です。X線回折法により電池を開けずに充放電中の変化を確認することができ、より正確な評価が可能になります。
	蛍光X線 	ZSX Primusシリーズ NEXシリーズ Nitonシリーズ	リチウムイオン電池をはじめとした電池の特性を管理するためには、組成や不純物の管理が必要です。蛍光X線分析を用いることで、迅速かつ簡単に元素を調べることができます。
	CT 	nano3DX CT Labシリーズ	現在主流であるLIB電池は主に正極材・負極材・セパレーターを巻き重ねた構造になっております。X線CTでは正確に巻き取られているか（巻きズレがないか）、材料中に異物が含まれていないかなどの検査に用いられます。巻きズレや異物があると電池の破損、最悪の場合は電池の爆発火災などの重大事故につながる危険があるため厳重なチェックが必要です。
	蛍光X線 	Nitonシリーズ	限りある資源を有効活用するため、近年、電池のリサイクルが活発になっています。ハンディタイプの蛍光X線分析装置を使用することで、リサイクル品の元素をその場で検査することができます。